

魚類の検査結果

H28. 7. 28

栃木県農政部

1 今回の検査結果

(1) 天然魚

No.	魚種名	河川名	採捕地点名	検査結果(Bq/kg)			分析機関	採捕日	備考	
				判定	セシウム合計	セシウム134				セシウム137
1	アユ	那珂川	那須烏山市大桶	適合	9.2	検出せず(<4.6)	9.18	11	7月20日	
2			茂木町大瀬	適合	検出せず	検出せず(<4.7)	検出せず(<5.0)	3	7月19日	
3		荒川	那須烏山市森田	適合	検出せず	検出せず(<4.5)	検出せず(<5.0)	4	7月20日	
4		逆川	茂木町飯野	適合	検出せず	検出せず(<5.2)	検出せず(<4.3)	4	7月19日	
5		大芦川	鹿沼市草久	適合	検出せず	検出せず(<4.9)	検出せず(<4.8)	3	7月13日	
6	イワナ	渡良瀬川	日光市足尾町原向	適合	検出せず	検出せず(<5.1)	検出せず(<6.5)	11	7月19日	
7	ヒメマス	中禅寺湖	日光市	適合	30	検出せず(<6.2)	30.0	11	7月11日	H24.3.8から県の解禁延期要請
8				適合	42	5.97	36.0	4	7月11日	
9				適合	48	6.57	41.7	4	7月11日	
10				適合	47	6.80	40.5	4	7月11日	
11				適合	44	6.15	38.3	4	7月11日	
12				適合	38	検出せず(<5.7)	38.2	4	7月11日	
13				適合	46	4.66	41.2	4	7月11日	
14				適合	40	5.65	34.4	3	7月11日	
15				適合	42	5.71	36.0	3	7月11日	
16				適合	42	6.65	35.7	3	7月11日	
17				適合	47	8.85	37.9	3	7月11日	
基準値(一般食品)				100 Bq/kg						

(2) 養殖魚

No.	魚種名	市町名	検査結果(Bq/kg)			分析機関	採捕日	備考	
			判定	セシウム合計	セシウム134				セシウム137
1	イワナ	日光市	適合	検出せず	検出せず(<5.3)	検出せず(<5.3)	11	7月19日	
2			適合	検出せず	検出せず(<4.7)	検出せず(<5.1)	4	7月19日	
3	ニジマス	大田原市	適合	検出せず	検出せず(<4.4)	検出せず(<4.7)	4	7月12日	
4			適合	検出せず	検出せず(<4.0)	検出せず(<4.5)	4	7月12日	
5	ヤシオマス	那須塩原市	適合	検出せず	検出せず(<4.0)	検出せず(<3.6)	4	7月12日	
6		日光市	適合	検出せず	検出せず(<5.0)	検出せず(<4.5)	4	7月19日	
7			適合	検出せず	検出せず(<5.2)	検出せず(<4.6)	4	7月19日	
8	ヒメマス	日光市	適合	検出せず	検出せず(<4.6)	検出せず(<5.1)	4	7月11日	
基準値(一般食品)				100 Bq/kg					

注1) () 内の数値は検出限界値であり、例えば「検出せず(<6.3)」は、放射性物質が存在しない又は検出限界値 6.3未満であることを示す。
 なお、検出限界値とは、測定において検出できる最小値であり、検体ごとの密度の違いなどにより同じ機器で測定しても、検体ごとに変わる。
 注2) セシウム合計値は、「食品中の放射性物質の試験法について (H24.3.15厚生労働省医薬食品局食品安全部長通知)」により、有効数字2桁で表示。
 注3) 分析機関【1: (公財) 海洋生物環境研究所 2: (一財) 九州環境管理協会 3: (株) 静環検査センター 4: (一社) 日本海事検定協会 5: いであ(株) 6: (一財) 日本冷凍食品検査協会 7: 環境総合研究機構 8: (公財) 日本分析センター 9: 環境総合テクノス 10: (一財) 日本食品分析センター 11: ㈱総合水研究所 12: 東北緑化環境保全㈱ 13: ユーロフィン環境総合研究機構】